

# 中期経営計画(2026-2029)

## 4年後のありたい姿から描く成長戦略

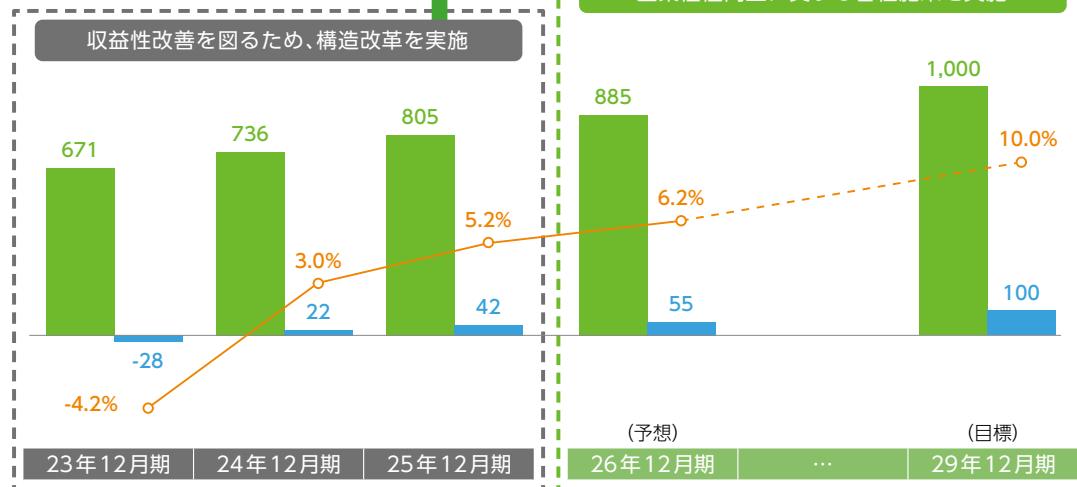
これまでのローリング型の計画を見直し、4年後のありたい姿から逆算するコミットメント型の中期経営計画へと再構築いたしました。本計画は2026年12月期から2029年12月期までの4年間を対象とし、最終年度となる2029年12月期に売上高1,000億円、営業利益100億円の達成を目標としております。また、資本効率のさらなる向上に向けて、PBR・ROE・EPSなどの主要財務指標につい

ては、可能な限り早期の達成を目指してまいります。構造改革や高付加価値領域へのシフト、販売力・ソリューション強化、在庫適正化、M&Aなどの施策を引き続き徹底して推進し、実行力をさらに高めることで、持続的な企業価値向上を実現してまいります。なお、各事業における具体的なアクションプランは2026年5月以降に順次開示する予定です。

	従来型の中期経営計画	中期経営計画(2026-2029)
期間と目標設定	単年度予想を積み上げた3年計画	4年後(29年12月期)のありたい姿から逆算した挑戦的な目標
重点領域	売上高・営業利益などのPLが中心	ROE・PBRなど企業価値向上に資する指標を重視
進捗確認	3か年計画を毎年見直し(ローリング方式)	・ローリング方式を廃止 ・各種指標の進捗はモニタリングし開示 ・アクションプランを確実に実行

アドバンテッジパートナーズ社の経営ノウハウ・ネットワークを吸収・獲得し、持続的な企業成長へソディックが自走

29年12月期に向けた中期経営計画  
アドバンテッジパートナーズ社と共に企業価値向上に資する各種施策を実施

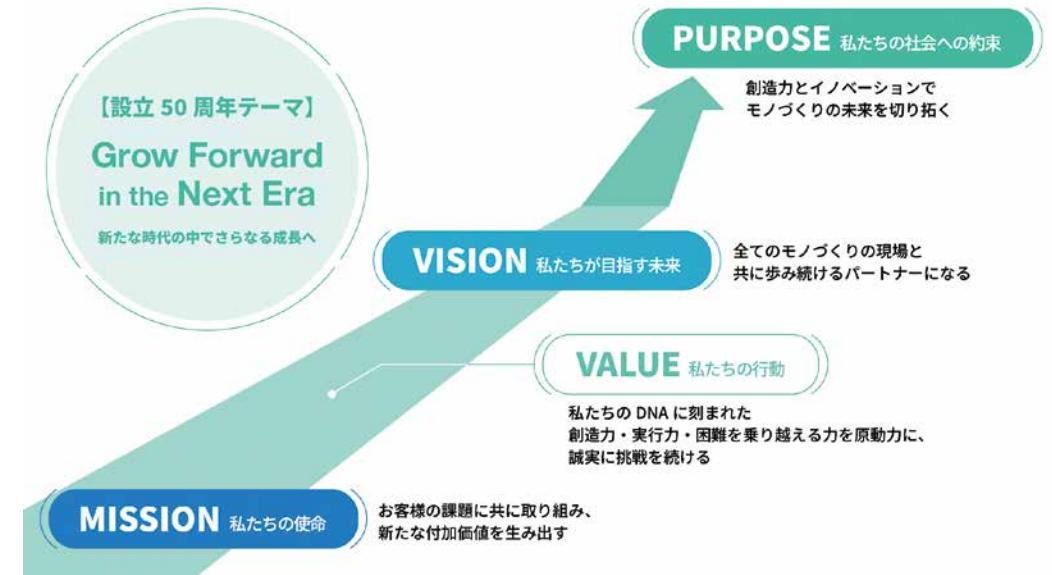


## ソディックグループの理念体系

設立50周年を節目に、次の50年に向けて当社が目指す姿をより明確にするため、新たな理念体系を制定しました。これは、グローバルな当社グループの全社員が、同じ方向を向いて挑戦を続けていくための指針となるものです。進化する時代の中で果敢に挑戦を続け、持続的な成長

とさらなる企業価値の向上を目指してまいります。理念体系に込めた思いやブランドストーリーの詳細は、当社Webサイトにてご紹介しています。

<https://www.sodick.co.jp/company/brand-story/>



### 設立50周年記念ロゴに込めた思い

放電のスパークをモチーフに、ゼロの円の内部から創造の力が広がり、新しい世界が次々と生まれていくイメージを表現しています。50周年を記念した特設サイトでは、周年テーマとともに、当社のこれまでの歩み等をご紹介します。ぜひご覧ください。

<https://50th.sodick.co.jp/>

